

令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果と今後の対策

市川三郷町立市川中学校

本年度実施しました、「全国学力・学習状況調査」の本校の結果と今後の対策について、保護者の皆様に御報告いたします。

本調査は毎年マスコミ等にも取り上げられておりますが、あくまでも生徒一人一人の学力向上のために活用するものです。本調査の結果を踏まえて、本校生徒の学力がさらに向上するよう、指導法の工夫や授業改善等に組織的・計画的に取り組んでいく所存です。今後とも本校教育に御理解と御協力をお願いいたします。

1. 調査目的

教育施策の成果と課題を検証しその改善を図る取組を通じて、検証改善サイクルを確立するとともに、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2. 対象学年 第3学年

3. 実施期日 令和5年4月18日

4. 学力調査の結果

◆ 平均正答率（全国との比較）

	国語	数学	英語
全国平均との比較	同等	同等	同等

◆ 3教科ともに全国平均・県平均が誤差とされる±5ポイントの範囲にあることから、全体的には平均的なレベルにあるといえる。

5. 生徒質問紙の結果から（学校グランドデザインと照らして） ※数値は肯定的な回答の合計

□ 確かな学力の育成に関する項目

(1) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する項目

	本校	全国	差
1・2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	62.7	61.1	+1.6
1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	47.4	62.1	-14.7
1, 2年生のときに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	86.5	79.2	+7.3
1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	78.0	69.1	+8.9
1, 2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	93.3	74.9	+18.4
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	79.6	79.7	-0.1

(2) 家庭学習に関する項目

家で自分で**計画を立てて勉強**をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)

本校	全国	差
62.8	55.0	+7.8

学校の授業時間以外に、**普段**(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの**時間**、勉強をしますか

本校	全国	差
32.2	33.7	-1.5

土曜日や日曜日など学校が**休みの日**に、1日当たりどれくらいの**時間**、勉強をしますか

本校	全国	差
28.8	18.3	+10.5

学校の授業時間以外に、**普段**(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの**時間**、**読書**をしますか

本校	全国	差
22.0	13.8	+8.2

読書は好きですか

本校	全国	差
79.6	66.0	+13.6

□ 豊かな心の育成に関する項目

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

本校	全国	差
96.7	95.5	+1.2

人が困っているときは、**進んで助けて**いますか

本校	全国	差
91.5	88.1	+3.4

困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも**相談**できますか

本校	全国	差
81.4	66.4	+15.0

普通の生活の中で**幸せな気持ち**になることはどれくらいありますか。

本校	全国	差
89.9	86.8	+3.1

将来の**夢や目標**を持っていますか

本校	全国	差
66.1	66.3	-0.2

自分には、**よいところ**があると思いますか

本校	全国	差
71.2	80	-8.8

先生はあなたの**よいところ**を認めてくれていると思いますか

本校	全国	差
94.9	87.3	+7.6

道徳の授業では、自分の考えを深めたり、**学級やグループ**で話し合ったりする**活動**に取り組んでいますか

本校	全国	差
91.5	86.3	+5.2

□ 健康・安全に関する項目

	本校	全国	差
学校に行くのは楽しいと思いますか	79.7	81.8	-2.1
友だち関係に満足していますか。	94.9	98.7	-3.8
普段の生活の中で幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。	89.9	86.8	+3.1
朝食を毎日食べていますか	95.0	91.2	+3.8
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	84.8	78.0	+6.8
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.6	91.3	+5.3
学校の部活動に参加していますか	93.3	81.8	+11.5

□ 地域や社会に関わる活動状況等に関する項目

	本校	全国	差
今住んでいる地域の行事に参加していますか	45.8	38.0	+7.8
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	67.8	63.9	+3.9
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思っていますか	74.6	66.8	+7.8
日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	72.9	63.2	+9.7

6. 分析及び考察

○確かな学力の育成に関する項目

- ・教科の学習については、3教科とも「授業の内容はよくわかる、勉強は好き」という回答が高くなっている。質の高い授業を実施しているが、正答率の向上に結び付いていないのが課題。
- ・自ら考え主体的に取り組む活動、話し合う活動が日常的に展開されていて「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善は図られていることが伺える。今後は、自分の考えを発表する機会をよ

り多く設定することで、表現する力を育む必要がある。

・「自分にあった教え方、教材、学習時間」という回答が極めて高いことから、ICT 機器の活用等も含め、「個別最適な学び」の視点からの授業改善は図られていることが伺える。

・家庭学習に関しては、自分で計画を立て勉強をしているものの、平日の学習時間が多く、休日の学習時間がやや少ない傾向にある。また、読書は好きな生徒が多く、読書時間もやや多い。

○豊かな心を育成に関する項目

・いじめはどんな理由があってもいけないことだと認識している割合が高い。また、困っている人を進んで助ける姿勢や困りごとを相談する体制は築かれていることが伺える。

・先生はよいところを認めてくれるが、生徒は自分の良さを認識する自己肯定感がやや低い。

・校内での組織的な取組により「考え議論する道徳」が日常的に展開されていることが伺える。

○健康安全に関する項目で

・学校に行くのが楽しい、友達関係に満足、幸せな気持ちになるといった回答割合が全国値とほぼ同等で高い数値となっている。

・食べる・起きる・寝るなどの基本的な生活習慣は確立されている。部活度への参加率も高い。

○地域や社会に関する項目

・地域の行事への参加状況や社会貢献への意識は全国値より高くなっている。

・外国の人と友達になったり、地域のことを知ってもらったりしたいと考えている生徒が多い。

7. 今後の課題と対策

○学習指導要領の目玉である「カリキュラムマネジメント」とは、学校を改善していくための手段であり、まずは学校教育の中核をなす授業改善に取り組むことが重要である。本校では、ICT 機器の効果的な活用や教員相互の学び合いを通して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を、組織的・計画的に推し進めてきている。今後も学び続ける姿勢を大切にし、一時間一時間の授業を大切にしていきたい。

○今年度は不登校生徒数が減り、生徒は日々落ち着いた雰囲気の中かで、授業をはじめとした教育活動にあたっている。その土台となるのが教職員と生徒との信頼関係であると考えている。今後も生徒一人一人に寄り添った丁寧な指導を展開し、子供たちが安心して、様々なことに挑戦できる教育環境を整えていきたい。また、「誰一人取り残さない教育」の実現に向け、子どもたちが抱える困難の状況に応じた粘り強い指導と支援を、関係機関と連携しながら展開していきたい。

○今年度は「みさと学」の一環で、地元での職場体験や職場訪問、神明の花火大会や地域防災訓練への参加等により、地域との結びつきを強めることができた。今後も「地域学校協働御本部」の活動を通して、地域との連携や協働を組織的・計画的に展開し「社会に開かれた教育課程」の実現を図りたい。